

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 **パプアニューギニア** 
独立国



【表紙の写真】

(右上) 帆走カヌー

ちっちゃく(!)カヌーが写っているのですが...

 斉藤尚文

(左下) カメラをのぞきこむ子どもたち

 新本万里子

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜパプアニューギニア独立国?

第1章 パプアニューギニアってどんな国? = 豊かな自然と豊かな暮らし シンプルで幸せな国 =

- 05 島々をめぐる パプアニューギニアの地理
- 07 時を旅する
~ パプアニューギニアの氷河時代から現代まで ~
- 09 パプアニューギニアの今は...ウソホント?
- 11 お金に見るパプアニューギニア
- 13 パプアニューギニアの農的暮らし
- 15 ちょっとブレイク
~ 東セピック州の村の農的暮らし ~

第2章 へえ~! パプアニューギニア日本

- 17 パプアニューギニアと日本とのつながり
- 19 フォトギャラリー

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

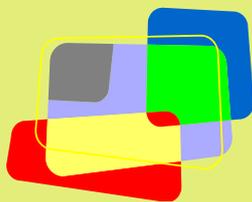
- 21 幸せとは?
~ パプアニューギニアの暮らしと日本の暮らし ~
- 22 参考資料「パプアニューギニアの暮らし」
- 25 失われる言語、伝えられる言語
- 27 ちょっとブレイク ~ トクピシン ~

第4章 そして未来へ

- 29 世界を変えるスピーチ
- 31 この星をこれ以上こわし続けないで
~ 12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ ~

参考資料

- 35 目で見るパプアニューギニア
- 37 パプアニューギニア地図
- 39 参考文献・データ等の出典
- 39 原稿執筆者・写真提供者
- 39 2009年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようなプログラムにしました。基本的には4~6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、パプアニューギニアのほんの一面です。本書だけでパプアニューギニアのすべてがわかるわけではありません。パプアニューギニアに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせてどんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2~4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。

	参加型のプログラムです。必要に応じてコピーし、配布してください。		プログラムで模造紙を使います。
	プログラムに関する説明です。ファシリテーター・先生用です。		プログラムでマジックを使います。
	プログラムのねらいです。		プログラムで付箋を使います。
	ちょっとブレイク! 一口コラムです。		プログラムでA4用紙を使います。裏紙等を活用してください。
	プログラムに使う資料です。必要に応じてコピーし配布してください。		データ等の出典です。
	コピーし、カード等に切り離して使ってください。		写真の撮影者です。



なぜパプアニューギニア独立国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国防レンドシップ事業」

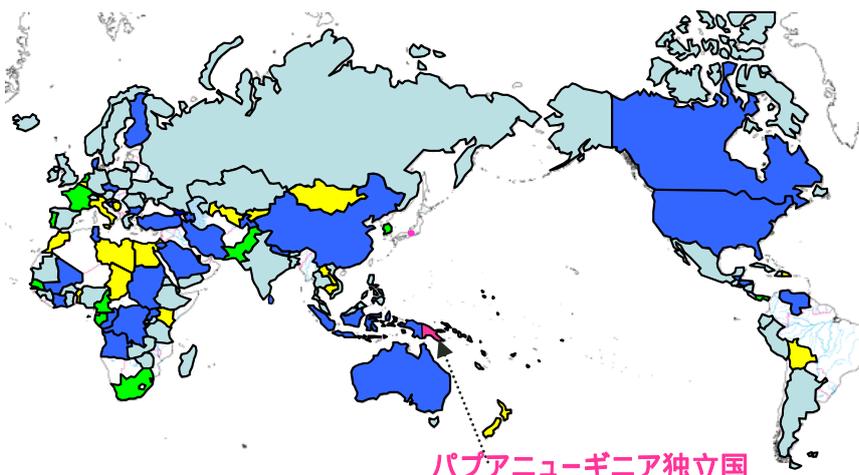
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国防レンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国防レンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、パプアニューギニア独立国のホームシティは、豊田市(旧 藤岡町)でした。



愛知万博 / 南太平洋共同館



パプアニューギニア独立国

- ・本教材
- ・2009年度教材作成予定の国
- ・2008年度教材作成の国
- ・2007年度教材作成の国
- ・愛知万博公式参加国

2009年度作成 予定 (33カ国)	アゼルバイジャン共和国 アメリカ合衆国 アンゴラ共和国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 オーストラリア連邦 カナダ グルジア コートジボワール共和国 コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 デンマーク王国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2008年度作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和国 ベルギー王国 ボリビア共和国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2007年度作成 (10カ国)	オランダ王国 ガボン共和国 カメルーン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国



第1章

パプアニューギニアってどんな国？

= 豊かな自然と豊かな暮らし
シンプルで幸せな国 =



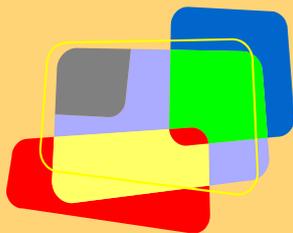
シンシンで着飾る子どもたち



マーケットでココナッツを売る人たち



新本万里子



島々をめぐる パプアニューギニアの地理

① パプアニューギニアはどこにある？ どんな島？

① 太平洋の島々をオセアニアと呼び、島々は3つのグループに分かれます。以下の12の島を地図で探し、ヒントを参考に、3つのグループ(ポリネシア・ミクロネシア・メラネシア)に分けてみよう。

ヒント：ハワイとラパヌイ(イースター)とニュージーランドを結んだ大きな三角形がポリネシア、その西側の赤道より北がミクロネシア、南がメラネシアです。

- ①グアム島 ②タヒチ島 ③ニューギニア島 ④ハワイ島 ⑤サイパン島 ⑥ヤップ島
 ⑦ピトケアン島 ⑧ニューカレドニア島 ⑨ポンペイ島 ⑩ラパヌイ島 ⑪ガダルカナル島
 ⑫ヴァイティレヴ島

② 次の3つの文章は、ポリネシア・ミクロネシア・メラネシアの特徴です。地図を見て、それぞれの文章が、どの地域の特徴か考えてみよう。

- A** 広大な海域に、島が散在している。ニュージーランド以外の島は小さい。
B 比較的狭い海域に、小さな島がたくさんある。
C 大きな島が、北西から南東に連なっている。

③ 島々は陸島と洋島に分かれ、パプアニューギニアが属するメラネシアの主な島々は陸島、ミクロネシアとポリネシアの大部分は洋島です。陸島は、大陸と陸続きだった島です。洋島には、火山島とサンゴ島があります。写真を見ながら、陸島、火山島、サンゴ島の特徴はA、B、Cのどれか考えてみよう。

島の種類	陸島	火山島	サンゴ島
写真(例)	 <p>パプアニューギニア 最高峰ウィルヘルム山 (標高4,509メートル)</p>	 <p>日本/三宅島</p>	 <p>パラオ カヤンゲル島</p>

特徴	A. 標高が低く、面積が小さい。	B. 標高が高く、面積が大きい。	C. 標高が高く、面積が小さい。
----	------------------	------------------	------------------



- ① ポリネシア...タヒチ島、ハワイ島、ピトケアン島、ラパヌイ島
 ミクロネシア...グアム島、サイパン島、ヤップ島、ポンペイ島
 メラネシア...ニューギニア島、ニューカレドニア島、ガダルカナル島、ヴィティレヴ島

- ② **A** ポリネシア **B** ミクロネシア **C** メラネシア

「ネシア」はギリシャ語で島を意味する「ネシ」の複数形で、島々という意味です。ポリネシアは「たくさんの島々」、ミクロネシアは「ちいさな島々」、メラネシアは「黒い島々」を意味します。パプアニューギニアの西隣に位置するインドネシアは、「インドの島々」ということになります。東南アジア島嶼部からソロモン諸島にかけては、比較的短い間隔で、大きな島々が繋がっています。この地域をニア(近い)・オセアニア、ソロモン諸島より東をリモート(遠い)・オセアニアと呼びます。

- ③ ①陸島...B、②火山島...C、③サンゴ島...A

大陸棚ではなく、海洋底から直接海面に達している島を洋島といいます。洋島は、火山活動によって形成されている火山島と、火山島などの沈下によって形成されたサンゴ島に分かれます。



時を旅する～パプアニューギニアの氷河時代から現代まで～

❓ 日本の歴史と比べながら、パプアニューギニアの歴史をたどってみよう。

① 同じ時代に起こったパプアニューギニアのできごとと、日本のできごとをペアにして、歴史年表にあてはめてみよう。

年／日本の時代		できごと NO.	パプアニューギニア	日本
1万3千年前	縄文時代	①		
紀元前3世紀	弥生時代	②		
紀元3世紀～ 1338年	古墳時代 ～室町時代	③		
1573年	安土桃山時代	④		
1603年	江戸時代	⑤		
1868年	明治時代	⑥		
1912年	大正時代	⑦		
1926年	昭和時代	⑧		
1989年	平成時代			

パプアニューギニアのできごと

A

土器やブタをたずさえた人々が現在のパプアニューギニアにやってきた。

B

サツマイモがニューギニア島で栽培されるようになった。

C

ニューギニア島に人が最初に渡った。

D

ヨーロッパの航海者がニューギニア島に到達した。

E

パプアニューギニアが独立した。

F

ニューギニア島がヨーロッパの国の植民地になった。

G

ニューギニア島で農耕が始められた。

H

ニューギニア島の西半分がインドネシア領になった。

日本のできごと

ア

フランシスコ・ザビエルがキリスト教を伝えた。

イ

東海道新幹線が開通した。

ウ

日清戦争。

エ

静岡県の登呂で水田稲作が行われるようになった。

オ

ソニーが家庭用ビデオレコーダーを発売した。

カ

日本列島はアジア大陸と陸続きだった。

キ

青森県の三内丸山に集落が形成された。

ク

青木昆陽が江戸でサツマイモを試作した。



① **C** カ

[PNG] 氷河期には海水面が下がり、アジア大陸は日本列島ともジャワ島ともつながっていました。アジア大陸からニューギニア島へ人が渡ったのは、5万年前のことです。

[日本] 群馬県の岩宿遺跡で、3万年前の打製石器が発掘されています。

② **G** キ

[PNG] 更新世末期から完新世初頭にかけて地球はあたたかくなり、世界各地に農耕社会が誕生しました。ニューギニア島では、高地のクック湿地遺跡で9000年前に農耕がおこなわれていたことを示す排水施設などがみつかっています。この遺跡は、パプアニューギニア初の世界遺産として、2008年に登録されました。

[日本] 三内丸山遺跡は、5500年前から4000年前の集落の遺跡です。

③ **A** エ

[PNG] 海面が上昇してニューギニア島がオーストラリア大陸と分かれた後、すぐれた航海技術をもつ人たちが、東南アジアからオセアニアへ進出しました。この人たちは、オーストロネシア諸語に分類されることばを話す人たちなので、オーストロネシアンと呼ばれています。オーストロネシアンは、1200年前にはオセアニア北端のハワイ島に、900年前にはオセアニア東端のラパヌイ島に、800年前にはオセアニア南端のニュージーランドに到達しました。ヨーロッパの航海者たちが太平洋に来るより300年以上前に、大海原を越えてオセアニアの島々へ移住していたのです。

④ **D** ア

[PNG] 大航海時代にオランダ、スペイン、ポルトガルの航海者たちが、ニューギニア島にやってきました。16世紀のことです。彼らは、アフリカのギニアに似ているという理由で、「ニューギニア」とこの地を命名しました。また、ニューギニアに暮らす人々の髪の毛が縮れていることから、マレー語の縮れ毛を意味する「パプア」とも命名しました。

[日本] フランシスコ・ザビエルがキリスト教を伝えたのは、1549年です。

⑤ **B** ク

[PNG] サツマイモは、南米原産です。ポリネシアのクック諸島には、1000年前にサツマイモが持ち込まれており、ポリネシア人が南米大陸まで往復したと考えられています。一方、ニューギニア島には、300年前にヨーロッパ人が持ち込みました。サツマイモはたちまち普及し、特に高地では、高い人口密度を支える重要な食物になりました。

[日本] 同じころ青木昆陽が江戸で試作したサツマイモが、関東地方や離島に普及しました。

⑥ **F** ウ

[PNG] 19世紀に、オセアニアはヨーロッパの国々によって分割されました。ニューギニア島は、西半分がオランダ領ニューギニア、東半分の北側がドイツ領ニューギニア、東半分の南側がイギリス領のパプアになりました。20世紀になってすぐにパプアはオーストラリアの管轄になり、第一次世界大戦でドイツが敗北してドイツ領ニューギニアもオーストラリア領になりました。

[日本] 日清戦争は、1894年に始まり、1895年4月に日清講和条約が調印されました。

⑦ **H** イ

[PNG] オランダ領ニューギニアがインドネシアに帰属するようになったのは、1960年代のことです。この時期に多くの人たちがパプアニューギニア側へ越境し、その後もインドネシアに支配されることを望まない人たちが抵抗を続けています。

[日本] 1964年に東海道新幹線が開通し、東京オリンピックが開催されました。

⑧ **E** オ

[PNG] 1975年9月16日にパプアニューギニアが独立しました。武力を伴った独立運動などはありませんでしたが、ブーゲンビル島など北ソロモンの人たちはパプアニューギニアに帰属することに反対しました。

[日本] この年に、ソニーが家庭用ビデオレコーダーを、エポック社が家庭用テレビゲーム機を発売しました。

パプアニューギニアの今は...ウソ！ホント？

❓ これまで、地理と歴史からパプアニューギニアを見てきました。
ここでは、「パプアニューギニアの今」をクイズで学びましょう。

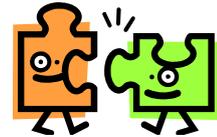
① パプアニューギニアの元首はエリザベス2世である。



② パプアニューギニアでは8割以上の人
が都市以外に住み、
その多くは電気や水道
のない暮らしをして
いる。



③ パプアニューギニアはパプア王国と
ニューギニア王国に
わかれていた。



④ パプアニューギニアの土地のほとんどは、その地域に暮らす人たちみんなのものである。



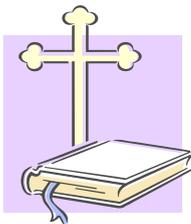
⑤ パプアニューギニアの人たちは、興奮を味わうために、ガムをかむように、ヤシ科の実をかむ。



⑥ パプアニューギニアの人は網袋を持ち歩いている。



⑦ パプアニューギニアの交通にはキリスト教団体が大きな役割を果たしている。





- 1 **ホント** パプアニューギニアは、オーストラリアと同様、イギリス連邦 (Commonwealth of Nations) のなかのイギリス連邦王国 (Commonwealth realm) に属します。イギリス連邦というのは、イギリスとその植民地であった独立の主権国家から成る、緩やかな連合です。イギリス連邦のうち、イギリス国王を自国の国王とする国々がイギリス連邦王国です。イギリス連邦王国を構成する国には、イギリス国王の代理として総督がおかれます。しかし、国王も総督も権力を行使するわけではありません。
- 2 **ホント** 日本の都市人口率は66%ですが、パプアニューギニアのそれは13.4%にすぎません。都市部以外では、電気や水道が整備されていません。
- 3 **×ウソ** ごく一部を除き、継承される権力者の地位はありませんでしたし、村落を越えた広い範囲を支配する権力者はいませんでした。パプアニューギニアの社会的リーダーはビッグマンと呼ばれます。ビッグマンは、弁舌能力などを発揮して、リーダーとしての地位を獲得します。
- 4 **ホント** 国土の97%が慣習法的に所有されています。つまり、個人所有でも国有でもなく、「村の人たちみんなのもの」として、所有されているのです。したがって、市場経済的には最貧国ですが、だれもが住むところと畑を持つことができ、飢えることはありません。
- 5 **ホント** パプアニューギニアでは、タバコを吸ったり、酒を飲んだりするように、ビンロウというヤシ科の植物の実と石灰とコショウ科のキンマの葉または実を噛みます。噛むうちに、アルカロイドの作用で身体が熱くなります。興奮を味わう慣習なのです。真っ赤になった唾は吐き出します。床を汚すことになるので、空港など公共スペースには、「ベテル・チューイング禁止」という看板がかかげられています。
- 6 **ホント** パプアニューギニアの共通語トク・ピシンで「ビルム」と呼ばれる網袋は、パプアニューギニアの必需品です。なかには、ベテル・チューイングのためのビンロウなどが入っています。大きな網袋は、収穫したイモなどを持ち帰るのにも、赤ちゃんを運ぶのにも使います。(→P.19 フォトギャラリー)
- 7 **ホント** 交通、教育などの整備は、キリスト教伝道団によって行われました。現在でも、キリスト教団体は大きな影響力を持っています。例えば、航空機の運航です。道路網が発達していないパプアニューギニアでは、単発か双発のプロペラ機が重要な役割を果たしています。特に、遠隔地に行く時は、飛行機に頼らざるをえません。こうした軽飛行機による航空網を運営しているのは、MAF (Mission Aviations Fellowship) という団体です。軽飛行機が着陸するのは、エアストリップ (airstrip) と呼ばれる草地の滑走路で、パプアニューギニアにはたくさんあります。キリスト教伝道団に付属するエアストリップも少なくありません。



お祭りの参加者へプレゼントするためにもりわけられたイモとビンロウ (緑色の実)



エアストリップで、乗客の確認をしているMAFのパイロット

豊田由貴夫

お金に見るパプアニューギニア

① 紙幣や硬貨やそこに描かれているものからうかがえるパプアニューギニアの特徴は？

① パプアニューギニアの通貨単位キナは、高地の貝のお金のことである。

ウソ？ ホント？

② パプアニューギニアには7角形のコインがある。

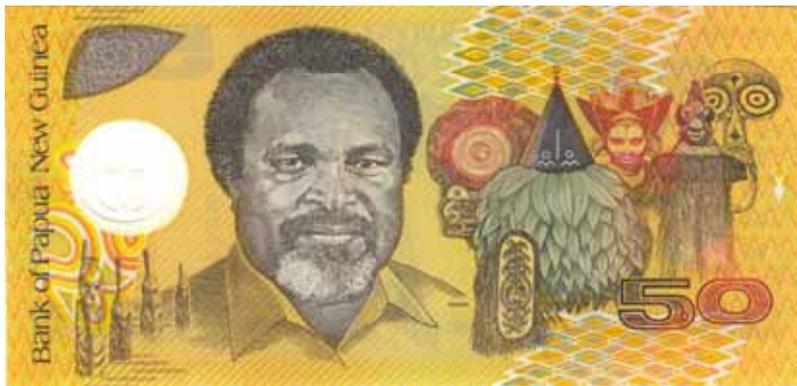
ウソ？ ホント？

③ 50キナ札に描かれているマイケル・ソマレはどんな人でしょう？次の中から正しいものを選ぼう。

あ 少年時代に日本兵から勉強を教えられたマイケル・ソマレ

い パプアニューギニアが独立した時の首相マイケル・ソマレ

う 2009年に首相であったマイケル・ソマレ



④ 次のパプアニューギニアのコインと紙幣に描かれている生き物はなんでしょう？
また、その生き物とパプアニューギニアの人々との間にはどんな関係があるでしょう？

A



B



C



D



E



F





1 **ホント**

パプアニューギニアの通貨単位はキナ (Kina) とトエア (Toea) です。100トエアが1キナになります。キナは、高地の財であった真珠母貝、トエアは、海岸部の財であった紐に通したたくさんの小さな貝の連なりのことです。高地の財と海岸部の財を通貨単位とすることで、独立国としての統一を保とうとしました。



お祭りで着飾った人たち。左端の人の胸に、真珠母貝と紐にとおした小さい貝が見える

2 **ホント**

50トエアコインが7角形です。



3 3つとも **ホント**

太平洋戦争の時に少年だったソマレは、日本兵から勉強を教わりました。ソマレは、パプアニューギニアに独立をもたらした指導者の一人であり、初代の首相です。このお札が発行された後も政治家として活躍し、2009年時点でも首相でした。

4

A ワニ

パプアニューギニアにはセピック川とフライ川という大河があります。ダムや橋や堤防といった人為的な制約を受けていない川です。こうした川と川が作りだす広大な湿地には、クロコダイルがいます。クロコダイルは狩猟の対象で、その肉はとてもおいしいです。また、セピック川流域に暮らす民族の中には、ワニを神聖なもののみなす人たちもいます。こうした民族では、男の成人式の際に、背中にたくさんの傷をつけ、みみずばれをつくって、ワニの皮膚のようにします。ワニのような皮膚をもつことが一人前の男の条件なのです。

B トリバネアゲハ

インドネシアとニューギニアにいる巨大な蝶で、羽を広げると30センチにもなる種類もあります。ワシントン条約によって取引が禁止されています。

C クスクス

パプアニューギニアの森林の樹上で生活する有袋類です。ペットとして飼うこともあります。

D ヒクイドリ

ダチョウに次ぐ大きさの飛べない鳥です。白地に緑の細かい網目模様がついた美しい卵を産みます。捕獲した幼鳥を育てる人もいます。

E ゴクラクチョウ

美しい羽根をもつ鳥です。ヨーロッパでも装飾品として珍重されました。運搬しやすいように脚を切り取って運ばれたため、一生飛び続ける鳥と誤解され、Bird of Paradise (楽園の鳥) と命名されました。ゴクラクチョウは、パプアニューギニア国旗にも描かれています。

F ブタ

「イノシシ」でも正解です。家畜としてオーストロネシアンが持ち込んだのですが、パプアニューギニアの山野には野生化したブタ(=イノシシ)がたくさんいます。ブタを飼わずにイノシシ狩りだけをするひとたちもいますし、メスブタと子ブタを飼うひとたちもいます。オスブタは周囲の山野で野生化して暮らしています。繁殖期になるとメスをブッシュに放します。メスは出産後子ブタを連れて戻ってきます。20キナ札には、さまざまな貝貨とともにブタが描かれています。ブタは、貝貨と同じように貴重な財なのです。お祭りの主催者はお祭りまでにたくさんのブタを育て上げ、来場者に御馳走しなければなりません。また、お嫁さんをもろうときには、夫側から妻側に、貝貨とともにブタもプレゼントしなければなりません。

パプアニューギニアの農的暮らし

① パプアニューギニアの農業とそれに根ざした暮らしはどのようなものでしょうか？

① A～Dの葉の写真は、何の植物の葉でしょう。タロイモ、ヤムイモ、サツマイモ、バナナのうちから選びましょう。



A

B

C

D

② 次の写真はサゴヤシという植物です。A～Eは、ウソ?ホント? ウソには×、ホントには○をつけてみましょう。



A 花は、葉の先にたくさん咲く。

B 幹から澱粉をとって食べることができる。

C 幹のなかにいるムシは食べることができる。

D 葉は家づくりの材料になる。

E 根は腹痛の薬になる。

③ A～Cの実は、バニラ、カカオ、コーヒーのうち、どれでしょう。



A



B



C



① **A** ヤムイモ **B** バナナ **C** タロイモ **D** サツマイモ

パプアニューギニアには各地の地理や生態に適応した様々な暮らしがあり、主食は地域によって異なります。高地では、もともとタロイモ、ヤムイモ、バナナなどを主食としていましたが、約300年前にヨーロッパ人が南米原産のサツマイモを持ちこみ、それ以降、サツマイモが主食として重要になりました。高地と低地の中間的な地域では焼畑農耕が営まれ、ヤムイモ、タロイモ、バナナなどが主食となっています。



タロイモ

② **A** × **B** **C** **D** **E** ×

サゴヤシは低湿地に自生し、集落の周辺では半栽培されています。サゴヤシの花は、頂上に、サゴヤシの一生で一度だけ咲きます。成長したサゴヤシの頂上に花が咲くと、幹の澱粉が食べ時になっていることを人々は知ります。澱粉は、フライパン状の鍋で焼いてパン状にしたり、お湯で練ってお団子にしたり、丸めて直火で焼いたりして食べます。スープのとろみとしても利用されます。サゴヤシの幹の中には甲虫の幼虫がいます。幼虫も成虫も食べることができます。幼虫は焼いたり、野菜と一緒に煮込んで食べます。成虫は足を取って、煮込んで食べます。現地の貴重なタンパク源です。サゴヤシの葉は、家の屋根を葺くのに利用されます。地域によっては、サゴヤシの幹の外皮を加工して家の床として利用するところもあります。根は利用しません。



サゴヤシの虫



サゴヤシの幹を砕く



サゴヤシの葉で屋根葺き



水を通してろ過する

③ **A** カカオ **B** コーヒー **C** バニラ

カカオ、コーヒー、バニラは、いずれも国外に輸出される換金作物です。コーヒーは1950年代から、カカオは1980年代ごろから換金作物としてパプアニューギニアに広がりました。バニラはごく最近で、1990年代の後半になってから広がったものです。バニラは蔓性の植物です。出荷までには手間がかかります。蔓を伝えるための支柱となる植物を植えてから、その横に、切り取ったバニラの蔓を植えます。花が咲くと、一つ一つの花に人の手で受粉させます。実がなると摘み取り、風通しの良いところに並べて乾燥を繰り返します。鞘が黒ずみ、十分乾燥が進んだところで出荷することができます。私たちの食べるアイスクリームやケーキに入っているバニラは、こうして生産されています。コーヒーやカカオも、こうした生産者たちの手間を経て、私たちの食生活に登場します。



華人バイヤー



乾燥



受粉作業



東セピック州の村の農的暮らし

焼畑農耕を営む東セピック州のある村では、ヤマイモが40種類以上、タロイモが20種類以上、バナナも20種類以上栽培されています。品種が非常に多いのが特徴です。それにもかかわらず、人々はどの品種をいつ植え、いつ収穫すべきか、種芋の芽をどのように管理しておくべきかなど育て方を熟知しています。

他の地域から新しい品種の作物が入ってくると、人々はどんどん取り入れ、栽培を試みます。西洋人との接触以降は、ピーナッツ、トマト、キュウリ、カボチャ、豆、キャベツなども取り入れられました。

東セピック州マブリック地区の焼畑農耕とヤマイモのお祭り

毎年、家族毎に森を切り開き、倒した木々が枯れると火を放ちます。その後、燃えた木々を整理して、作物を植え付けます。焼畑は、2年使用すると3年目には放置され、森に戻されます。地味をみて、3年目にもう一度、使う場合もあります。下の写真は、①が1年目の畑、②が2年目の畑、③が3年目の畑です。じっくり見てみてください。一区画に多くの品種の作物が、同時に植えられています。



1年目の畑
(ヤマイモ中心)



2年目の畑
(タロイモとバナナ中心)



3年目の畑
(ピットピットという作物)

この地域では、ヤマイモの中で1m以上にも成長する品種が、すべての作物の代表と考えられています。この品種が最も早く植え付けられ、最も早く収穫されます。この品種の出来で、その年の他の作物の出来も決まると考えられています。

人々は、収穫したヤマイモを、種芋用、贈り物用、人間の食用、豚の食用に分類して貯蔵庫に入れます。贈り物用、人間の食用、豚の食用のヤマイモは、必要に応じて貯蔵庫から出して使います。種芋は大切に管理され、植え付けのシーズンまで保存されます。作物の成長を祈る石が広場に祀られており、ヤマイモの大きさを競うお祭りも発達しています。大きなヤマイモを栽培した人は、お祭りでみんなに賞賛されます。



ヤマイモのお祭り

サゴヤシから澱粉をとる仕事のやり方も、地域によって違いが見られます。東セピック州のマブリック地区では、サゴヤシを切り倒すのは男の仕事です。切り倒されたサゴヤシの幹を、子どもと老人が鉄斧で碎きます。その碎いたものに水をかけてもみ、濾過します。濾過の道具は、現在は米袋を使っています。たまった水底に沈澱したものが澱粉です。この仕事も、子どもと老人の仕事です。幹を碎く仕事と濾過の仕事には、子どもを産むことができる成人女性と、それと同年代の男性は係わってはいけなるとされています。



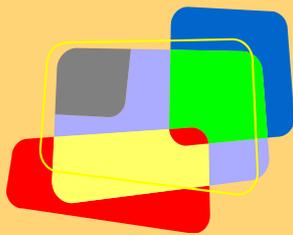
第2章

へえ～！パプアニューギニアと日本



網袋を背負う少女

 新本万里子



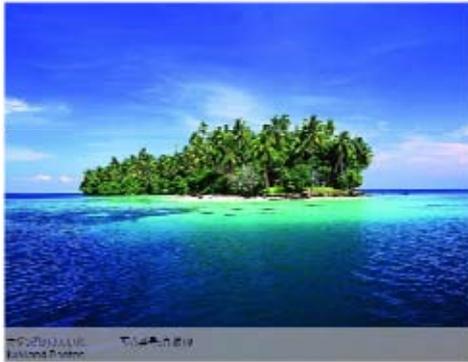
パプアニューギニアと日本とのつながり

① パプアニューギニアと日本との間には、どんなつながりがあるでしょう？

① パプアニューギニアには、2008年の1年間にどれぐらいの日本人が訪れたでしょう？

- A 約50人 B 約500人 C 約5,000人

② パプアニューギニアに日本人が訪れる理由は何だと思いますか？写真がヒントです。



 パプアニューギニア政府観光局



 斉藤尚文

③ パプアニューギニアは、さまざまなものを輸出しています。何を輸出していると思いますか？そのうち日本が輸入しているものはなんでしょう？ヒントはパプアニューギニアの最高額紙幣です。



④ 次の宮崎駿さんのアニメのうちパプアニューギニアのものが題材になったとされる作品はどれでしょう。

- A 崖の上のポニョ B 風の谷のナウシカ C 天空の城ラピュタ

⑤ 他にもパプアニューギニアと日本にはどんなつながりがあるか調べてみよう。



① [C] 約5,000人

パプアニューギニアの政府観光局によると、日本人の全渡航者数は4,962人で、2007年に比べて、48%増えたそうです。

② パプアニューギニアを訪れる日本人の約80%が観光目的、残りがビジネス目的です。観光の内容は、美しい海でのダイビングやサーフィン、熱帯の大自然の中での野鳥観察やトレッキング、シンシン(祭りの歌や踊り)の見学などです。問題の右側の写真は、日本人が建てた慰霊碑です。太平洋戦争中に、現在のパプアニューギニアの地へ約30万人の日本軍がおくられ、そのうちの20万人が亡くなりました。大部分が、餓死、病死でした。そのためこうした慰霊碑が各地に建てられ、毎年たくさんの日本人が慰霊に訪れています。



パプアニューギニア政府観光局

③ 紙幣には、左下から、コーヒー豆、カカオ、ココヤシ、魚、木材、タンカー、鉱物運搬用トラック、飛行機、電波塔が描かれています。パプアニューギニアの輸出品を金額で多い順に並べると、銅・金などの金属原料(全輸出量の78.5%)、原油などの燃料(同13.1%)、熱帯木材(同4.7%)、マグロなどの魚介類(同1.6%)、コーヒー豆(同1.4%)となります。輸出先は、オーストラリア(約26%)に次いで日本(約9%)です。

④ [C] 天空の城ラピュタ

パプアニューギニアのマダンにはラピュタの木というものがあり、ジブリのスタッフが訪れたことからこの木がモデルになったと青年海外協力隊員の間では噂になっています。ちなみに、滅びの呪文「バルス」という言葉は、ピジン語で飛行機の意味です。



ブログ「PNG生活」

⑤ たくさんあります。例えば、「ゲゲゲの鬼太郎」の水木しげるさん。太平洋戦争中に、ラバウルにいました。2009年10月にメジャーデビューしたエミリアさんは、おとうさんがパプアニューギニア人で、おかあさんが日本人です。神戸にあるNGO、PHD協会は、パプアニューギニアの人たちを研修に招いたり、パプアニューギニアへのスタディー・ツアーを組織したりしています。インターネットなどで調べてみてください。調べているうちに、パプアニューギニア産の天然エビを食べたくなるかも。



フォトギャラリー

重そー
だれが運ぶの？



巨大なビルム 芋を運ぶ網袋です



ビルムをもった女の子たち



ビルムは赤ちゃんのゆりかごにもなります

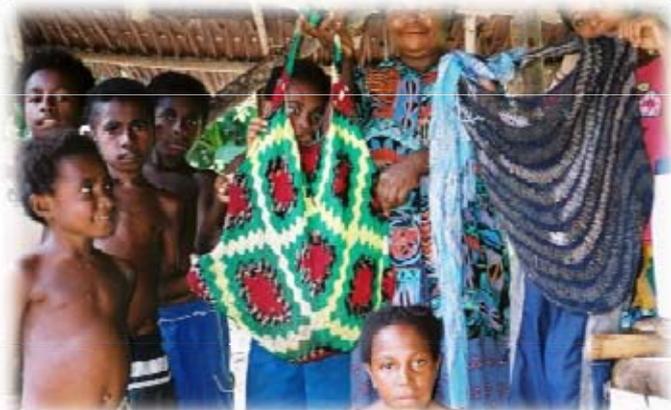


市場にならぶビルム

少し前に流行した
デザイン



ビルムを編んでみましょう



自慢のビルム

📷 新本万里子



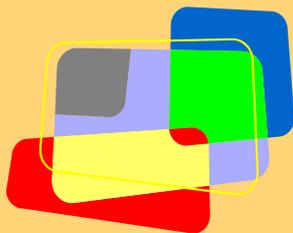
第3章

一緒に考えよう！こんな課題



森の中で

 新本万里子



幸せとは？ ～パプアニューギニアの暮らしと日本の暮らし～

① パプアニューギニアの暮らしを垣間見て、日本の暮らしと比較しながら、幸せな暮らしについて考えてみよう。

パプアニューギニアでは、大部分の人が、電気も水道もない村で暮らしています。いくつかの視点から、パプアニューギニアの暮らしを紹介しましょう。日本の暮らしとは違うことが多いのですが、同じところもたくさんみつかるとは思います。日本の暮らしとパプアニューギニアの暮らしを比較しながら、楽しく幸せに暮らすにはどうしたらいいのか、考えてみましょう。

① パプアニューギニアの暮らしの様子を読んだうえで、次に、みなさんが、パプアニューギニアの人たちにもわかるように、日本の「交通」「家」「食料の確保」「調理・食事」「現金収入」「手仕事」「祭礼」について書いて、グループで紹介しあおう。

視点	日本の暮らしの様子
交通	
家	
食料の確保	
調理・食事	
現金収入	
手仕事	
祭礼	

② パプアニューギニアと日本のそれぞれについて、「良いところ」と「気になるところ」を出し合ってください。

③ みなさんは、どんな家にだれと住むのが幸せだと思いますか？ 周りに住んでいる人とはどんな関係にあったら幸せでしょう？ 幸せな暮らしだと思ふことをみんなで出し合ったあと、話しあって、幸せな暮らし7カ条をまとめてみましょう。



参考資料

パプアニューギニアの暮らし

交通

パプアニューギニアは、木々が生き茂り、川がのびのびと流れる大地です。堤防やダムなど、流れをさまたげるものはありませんから、川は大蛇のように森の中をうねっています。[写真①] 鉄道はなく、道路網は発達していませんから、主な移動方法は徒歩です。もちろん道路があるところなら、トラックでものを運んだり、バスに乗ったりもします。川はカヌーで移動します。長距離の移動となると、軽飛行機を使うのが早道です。あちこちに軽飛行機用の飛行場(エアストリップ)がつくられています。写真②中央の薄緑の部分エアストリップです。草刈りなどの管理は近所の人が行います。管制官などはいませんので、パイロットはエアストリップ上空をゆっくり飛び、安全を確かめてから、着陸します。このエアストリップから湿地を4時間ほど歩くと、写真③の村に到着します。東セピック州のラリアソ村です。セピック川という大河の支流のそのまた支流の川沿いにあり、人口は60人ほど。村の敷地も、周りの川や畑や森も、村の人たちみんなのもの。自分の家を建てる時は、村の人たちと相談して場所を決め、一緒に作業をします。この村の人たちは、10キロほど離れたところにあるアラピ村の人たちとともに、ヤビオ語を母語にしています。ヤビオ語の話し手は、130人ほどしかいません。



写真①



写真②



写真③

家

パプアニューギニアの生活習慣はいろいろで、住まい方も同じではありません。ラリアソ村には、家族(夫婦と娘と小さな男の子)が住む家と独身の男たちが住む家の2種類があります。家は、周りの森で手に入る材料を使って、自分たちで作ります。写真④の家の屋根は、サゴヤシの葉、壁はサゴヤシの葉柄です。家の敷地は草1本ないように整えられ、周囲はクロトンなどの観葉植物で囲ってあります。ニューブリテン島西端のキレンゲと呼ばれる人たちが暮らすポルトネ村では、家の壁は竹の皮を編んで作ります。編み方はいろいろです。この村では、夫婦と子どもたちが同じ家で暮らしています[写真⑤]。ただし、男たちは屋内ではなく、床下で寝ます。海岸の砂地に建てられた家なので、床下の寝心地はとてもよいのです。キレンゲ語を話す人は約3,000人。海岸に並ぶ3つの村に分かれて暮らしています。



写真④



写真⑤

食糧の獲得

パプアニューギニアの食べ物も地域によって異なります。ポルトネ村では、焼畑で栽培されるタロイモが主食です。写真⑥は、掘り棒という耕作道具を使って、焼畑でタロイモの苗を植えているところです。漁労もたいせつな生業です。写真⑦は、大きな網を張り、そこへ魚を追い込んでモリで突く漁をしているところです。写真⑧は、セピック川本流沿いのスライ村の人たちが、猟をしているところです。草地の風上から火を放ち、逃げてくる獲物を風下で狩ります。主な獲物は、イノシシです。イノシシ猟には、罠を使う方法や、犬を使って追い込んでから弓矢で殺す方法もあります。

(写真 P.23)



写真⑥



写真⑦



写真⑧

調理・食事

イノシシは、解体して村の人たちで分け合います。狩った人がひとりじめするようなことは、決してしません。写真⑨はセピック川上流のフォヤリミンと呼ばれる人たちが、イノシシを解体しているところです。しゃがんでいる中央の男性は、ズボンではなくペニスケース(木の実で作った性器を覆うもの)をつけています。これもたいせつな衣服で、狩猟などに使う野良着と祭りなどで使う晴れ着の区別があります。コウモリ[写真⑩]やトカゲ[写真⑪]も食料になります。サゴヤシにたまごをうみつける甲虫の幼虫は甘くておいしい貴重なタンパク源です。写真⑫は幼虫をバナナの葉に包んで蒸し焼きにしたもの。湿地帯では、サゴヤシを主食にしています。サゴヤシからとれるでんぷんの粉を水で溶いて焼く方法と、熱湯でこねてういうのようになる方法のふたつがあります。写真⑬はサゴのういうをつくっているところです。鍋ややかんを買うお金がないところでは、写真のように木の皮で作った器に水を入れ、そこに熱く焼けた石を投げ込んでお湯にします。

みんなで会食を楽しむ時には、石蒸料理をします。バナナの葉などで食材をくるみ、熱く焼けた石を乗せて蒸し焼きにする調理法です。セピック川上流のホットミンと呼ばれる人々の石蒸料理を紹介しましょう。写真⑭は、石蒸料理の食材を準備しているところ。白のはタロイモ、赤いのはパンダヌスの実です。写真⑮は蒸しているところ。このまま3時間か4時間待ちます。写真⑯は蒸しあがったタロイモの上に、パンダヌスの実を絞った汁をかけているところです。パンダヌスの実には、甘みと脂肪分があり、タロイモのパンダヌスかけは、見た目も美しく、おいしい食べ物です。



写真⑪



写真⑫



写真⑨



写真⑩



写真⑬



写真⑭



写真⑮



写真⑯

現金収入

これまで紹介してきた村々のうち、定期的に現金収入を得ることができるのは、ポルトネ村だけです。ポルトネ村では、ココヤシの果肉を乾燥させたコブラを出荷して、わずかな収入を得ています。コブラは、石鹸やビスケットの材料になります。まちに近いところなら、作物をまちのマーケットで売ることができます。写真⑰は南部高地州のカグアというまちのマーケット。この地域の人たちは、身にまとうものがとてもカラフルです。写真⑱は南部高地州の広大な紅茶のプランテーション。こういうところで働く機会を得ることは容易ではありません。



写真⑰



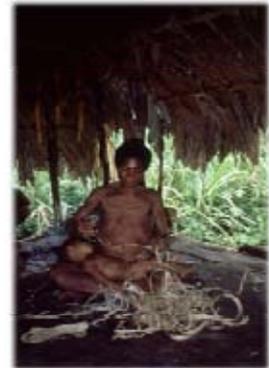
写真⑱

手仕事

現金収入がない人たちは、必要な道具を自分たちで作らなければなりません。男は男の仕事を、女は女の仕事をしっかり身につけなければ、一人前にはなれません。写真⑲は、矢を作っているところ。竹の刃を木の枝の胴体に紐で結び付けます。結び付ける部分には彫刻を施し、彩色して、だれの矢か区別できるようにしておきます。写真⑳は木の皮の繊維をほぐしているところ。繊維は、網袋を編んだり、木材などをしばりつけるのに使われます。



写真⑲



写真⑳

祭礼

お祭りは楽しみであるだけでなく、祖先から受け継いできたものを確認したり、親類縁者の絆を強めたりするたいせつな機会です。写真㉑は、首都ポートモレスビーでの独立記念式典の様子です。国家の誕生を祝う祭典でも、昔ながらの晴れの日の服装がたいせつにされているのです。写真㉒と写真㉓は、キレンゲの婚礼の様子です。キリスト教の教会で儀式が行われますが、写真は、新郎の側から新婦の側への贈り物。新郎の親類縁者が贈り物を集め、新婦側に運びます。写真㉔の贈り物は、小さな貝貨を紐に通したもの。写真㉕は木製の器とそのなかに上下さかさまにおかれた土器です。これらの財は、ニューギニア本島にまで及ぶ広大な交易ルートを通じて、キレンゲに入ってきます。土器を生産する社会、木製の器を生産する社会が決まっています。それらの社会が交易ルートで結ばれているのです。コブラや紅茶の売買は市場で行われ、価格は需要と供給に応じて変化します。このような市場経済では、生産者がだれであってもかまいません。ブラジルのコーヒーが自然災害で打撃を受けた時はパプアニューギニアのコーヒー価格が上昇しましたし、マダガスカルのパニラが自然災害で壊滅状態になった時にはパプアニューギニアのパニラの価格が上昇しました。市場経済では競争相手の不幸が幸運につながるのです。一方、交易では、それぞれの社会が生産するものが決まっているので、例えば土器を作る社会がなくなると、交易ルートを形成するすべての社会が困ることになります。写真㉖はリアソ村の葬儀の様子です。カヌーで作った棺に遺体が納められ、喪に服していることを示す白い泥を顔に塗った人たちが囲んでいます。他の村々からも会葬者が訪れます。会葬者の中には、亡くなった方の世話をしなかったと、リアソ村の人々を大声で非難しながら来る人もいました。死亡の原因をつきとめることが重要だからです。犯人を死者に聞く儀礼がおこなわれ、犯人とされた山の悪霊を退治し、遺体を村はずれの墓穴に埋葬し、会葬者を石蒸料理でもてなし、遺品を分け合って、葬儀は終了しました。



写真㉑



写真㉒



写真㉓

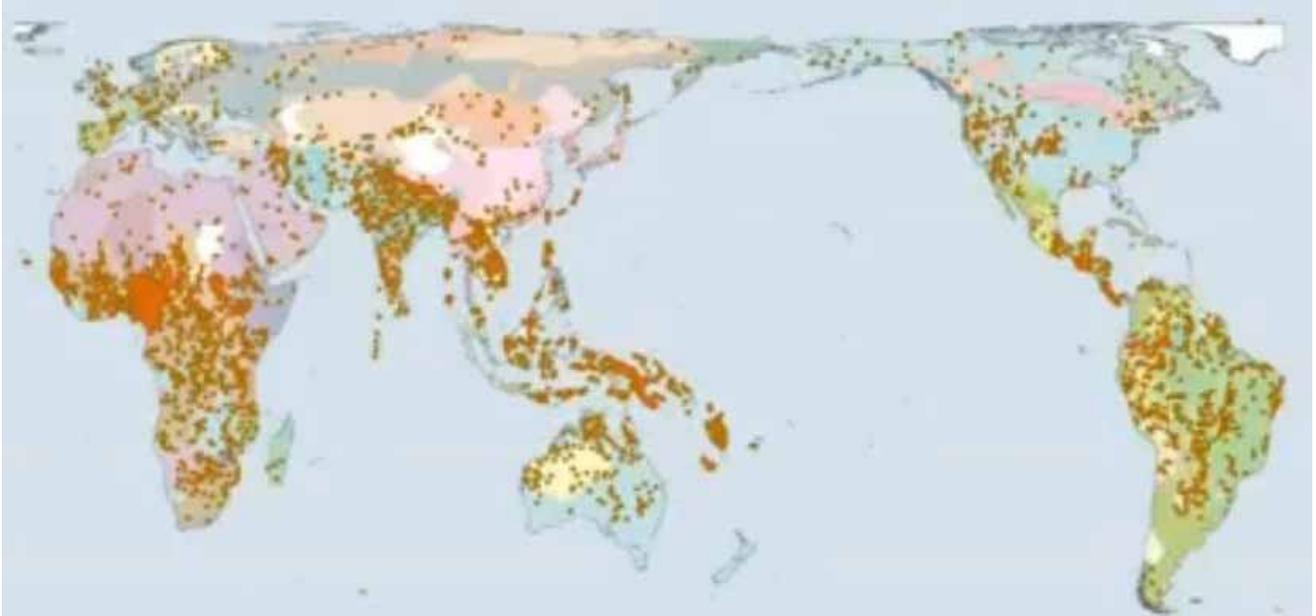


写真㉔

失われる言語、伝えられる言語

① パプアニューギニアの言語の多様性を知り、言語の大切さについて考えよう。

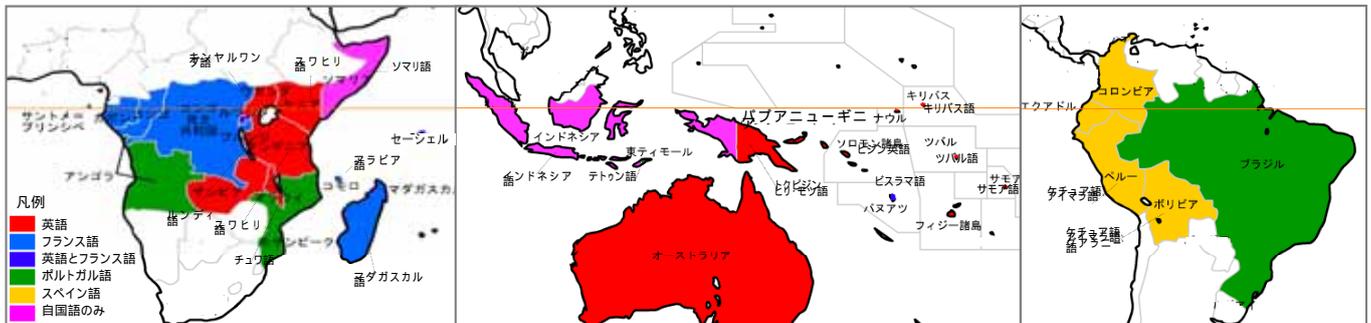
1 これは何の地図だと思いますか？



NHK「地球データマップ」～失われゆく言葉～ 資料：京都大学福井勝義教授、WWF/Terralingua

2 次の地図は、赤道から南緯15度の間のパプアニューギニアを含めた国々の使用されている公用語(もしくは、国語、共通語)を表しています。多くの国は、ヨーロッパ起源の言語を公用語としていますが、その理由はなんだと思いますか？

赤道南緯15度迄の国の公用語・国語・共通語マップ



データブック オブ・ザ・ワールド 2008年版 二宮書店

3 パプアニューギニアには、いくつぐらいの言語があると思いますか？

- A 50 B 200 C 800

4 たくさんの言語があるパプアニューギニアの人は、次のうちどの方法で国内外の人と交流していると思いますか。

- (1) 隣の村の異なる言語程度は覚える。
- (2) お互いに覚えやすい共通の言語をうみだす。
- (3) 村で通訳の人を雇う。



1 世界の言語分布地図

橙色の点は言語の分布、色塗りはその言語が話されている区域を表しています。世界には6,000もの言語があるとされていますが、言語と方言との区別が明確でないことや話者数がごく少ない言語があることなどの理由により、正確な数はわかりません。2009年2月に、ユネスコは「2,500の言語が消滅の危機にひんしている」と発表しました。消滅の危機にある言語には、アイヌ語、沖縄県の八重山語、与那国語、沖縄語、国頭(くにがみ)語、宮古語、鹿児島県奄美諸島の奄美語、東京都八丈島などの八丈語が含まれています。一般に日本語の方言とみなされてきたアイヌ語以外の7つの言語も、ユネスコは言語と認定したのです。

2 赤道から南緯15度の間には、とくに多くの言語が分布しています。ですから、これらの地域にある国には、母語(生まれ育つ過程で自然に身に付けた言語)を異にする人たちが暮らしていることとなります。ひとつの国が何十、何百もの言語で、教育したり、政府の文書を作成したりすることは、不可能です。そこで、それぞれの国は、公教育や、公文書や、公共放送で使用する言語を、国語とか、公用語として定めることとなります。その際、しばしば、旧宗主国の言語が公用語となります。赤道から南緯15度にある国の公用語がヨーロッパ起源のものかそうでないかをまとめると次のようになります。

	ヨーロッパ起源の言語のみ	その他の地域の言語のみ	両方
アフリカ	8カ国	1カ国	1カ国
アジア	0カ国	1カ国	1カ国
オセアニア	3カ国	0カ国	6カ国
南米	3カ国	0カ国	2カ国
計	14カ国	2カ国	10カ国

大部分の国が、旧宗主国の言語を公用語として使用しており、ヨーロッパの言語を公用語にしていない国は、26か国中ソマリアとインドネシアの2カ国しかありません。公用語を限定することは国家にとっては必要ですが、母語が公用語とは異なる人々にとっては、祖先から引き継いだことばを次世代に伝えることが困難になります。

3 800

パプアニューギニアには、800以上の言語があります。全世界の0.1%に満たない人口(645万人)の国に、全世界の10%以上の言語がある、世界一言語の多い国です。

パプアニューギニアについては、次のような理由で言語が多いと考えられます。

何万年も前からのアジアからオセアニアへの移住の通り道で、さまざまな言語を話す集団がやってきたこと、特定の言語の使い手たちが他の人たちに自分たちの言語を強制しなかったこと。

学校教育やマスコミが未成熟で共通語化の圧力が低いこと。

4 (1) と(2)

(1) 隣の村の異なる言語程度は覚える。パプアニューギニアでは、隣の村の人たちの言語が自分たちのとは異なる場合が少なくありません。それでも、隣村の人たちとコミュニケーションできます。理由は、隣村の言語も話すことができるからです。パプアニューギニアの人たちは、学校で習わなくても、2~3つの言語は身につけているのです。

(2) お互いに覚えやすい共通の言語をうみだす。異なった言語を使用する人たちの間で自然に作り上げられた言語を、ピジン語といいます。そして、そのピジン語を母語とする人たちが誕生すると、クレオール語になります。Q2の解説の表に、オセアニアでは6カ国がヨーロッパ起源の言語とその他の地域の言語の両方を公用語としてしているとあります。この6カ国のうち3カ国はメラネシアのソロモン諸島、バヌアツ、パプアニューギニアで、「その他の地域の公用語」とは、それぞれピジン英語、ピスラマ語、トクピシンです。この3つのことばは、英語の影響の強いクレオール語です。また、トクピシンとともに、パプアニューギニアで共通語に指定されているヒリ・モツ語は、パプアニューギニア南岸で交易していた人たちの間で生み出された公用語です。



ちょっとブレイク



トクピシンを覚えよう！

クレオール語は、だれでも身につけやすいように工夫された庶民の知恵の結晶です。

たとえば、トクピシンは、英語がもとになってはいますが、母音は「あ」「い」「う」「え」「お」の5つだけ。ヨーロッパの言語のような代名詞の格変化も動詞の時制の変化もありません。そして、使い分けを身につけるのが難しい前置詞は、longとbilongだけ。冠詞もありません。英語を学ぶのに苦労した覚えのある人なら、英語を学ぶ上でやっかいだったこと、「なんでこんなことを覚えなきゃいけないだ」と思ったことが、全部なしになっているのです。

覚えやすくするためのさらなる工夫が、単語の数を少なくすることです。単語と単語を組み合わせで別の意味のことばを創り出すことで、語数を少なくすることができるのです。

トクピシンの特徴は同じ発音を繰り返す単語が多いこと。たとえば、「話す」は「トクトク」、「食べる」は「カイカイ」、「ワニ」は「ブクブク」、「小さい、あるいは少し」は「リクリク」です。(日本語にも繰り返すことばがありますね。)

ここでクイズです！

pekpekは、「うんち」。

wara は、英語のwaterからきたことばで、「水」。

win は、英語のwindからきたことばで、「風」です。

では、

Q1 pekpek waraの意味は？（「うんち+水」はなんでしょう?）

Q2 pekpek winの意味は？（「うんち+風」はなんでしょう?）

正解は下段

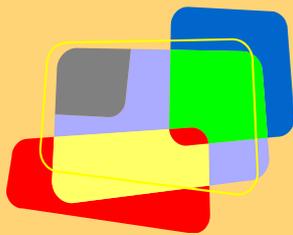
トクピシンの会話、入門編

おはよう。	モーニン(Monin)
こんにちは。	アピヌン(Apinun)
こんばんは。	グツナイト(Gutnait)
ありがとう。	テンキュー(Tenkyu)
ごめんなさい。	ソーリートゥルー(Sori tru)
お元気ですか。	ユーオーライ?(Yu orait?)
私は元気です。	ミオーライ(Mi orait)
じゃまたね。	ルッキム ユー(Lukim yu)
さよなら。	グツバイ(Gutbai)
何?	ワネム?(Wanem?)
いつ?	ワネムタイム?(Wanem taim?)
どこ?	ウェー?(We?)
だれ?	フサット?(Husat?)
なぜ?	ピロング ワネム?(Bilong wanem?)
いくら?	ハマス?(Hamas?)



第4章

そして未来へ



世界を変えるスピーチ



地球は今、様々な課題を抱えています。
あなたが今、一番気になる課題は何ですか？



- ① みなさんは、「グローバルイシュー(地球的課題)」ということばを聞いたことがありますか？
原因が特定の地域だけでなく地球全体に関係している、深刻化すれば地球全体に影響がある、解決には地球全体の長期的な協力が必要である...そんな課題を「グローバルイシュー」と呼びます。
具体的にどんな課題があると思いますか？ グループでできるだけたくさん模造紙に書き出してみましょう。
- ② それぞれのグループが書き出した課題を発表し、みんなで共有しましょう。
- ③ 今みんなで出し合った課題の中で、あなたが一番気になる課題は何ですか？
グループで話し合っ、1つ選んでみましょう。
また、その課題について世界はどういう状況なのか、日本はどういう状況なのか、調べてみましょう。
- ④ さて、グループで選んだ課題を解決するための会議が開催されることになり、5分間のスピーチをすることになりました。なぜその課題に関心があるのか、その課題についてどんなことを思っているのか、その課題を解決するためにどうすればいいと思うか...などを盛り込んで、スピーチの原稿をグループのみんなで作ってきましょう。
- ⑤ では、会議の会場を想定して、実際にスピーチをしてみましょう。
- ⑥ ここに、「伝説のスピーチ」と言われている12歳の少女のスピーチがあります。この少女は、カナダに住む日系4世のセヴァン・カリス=スズキ。遊ぶことが大好きなふつうの女の子です。そのふつうの女の子が、世界中のおとなたちを感動させたスピーチです。聞いてみてください。(P.31~33)
- ⑦ スピーチをしてみてどうでしたか？
他のグループのスピーチや「伝説のスピーチ」を聞いてどんなことを感じましたか？
感想を話し合ってみましょう。



グローバルイシュー (地球的課題) と持続可能な社会

「グローバルイシュー」には様々な課題が含まれますが、大きく「人権」と「環境」の2つに分けられます。例えば、1992年ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミットで採択された、21世紀に向けた持続可能な開発を実現するための行動計画『アジェンダ21』では、貧困、人口問題、健康と環境、人間居住、大気保全、森林減少、砂漠と干ばつ、生物多様性の保全などの課題をとりあげています。また、2000年の国連ミレニアム・サミットで採択されたミレニアム開発目標では、2015年までに達成すべき目標として下記の8つの項目を掲げ、189の加盟国が公約しました。

それらに掲げられているそれぞれの課題は、「貧困の問題が紛争につながる」「紛争がさらなる貧困を生みだす」「紛争は最大の環境破壊である」「環境が破壊されれば、ますます貧困になる」といったようにつながっており、原因にも結果にもなり得る悪循環をつくりだしています。さらに、地域における課題、たとえば「多文化共生」などの課題も地球の課題と共通する部分が多く、つきつめれば同じ原因で問題が起こっていたりします。

「持続可能な社会」とは、「持続可能な開発」、つまり、次世代のニーズを満たす可能性を損なわないで環境を利用し、現在の世代のニーズを満たす開発が行われる社会のことを言います。グローバルイシューを解決しない社会は、持続「不可能」な社会なのです。

ミレニアム開発目標 (MDGs)

「今日われわれが直面する主たる課題は、グローバル化が世界のすべての人々にとって前向きな力となることを確保することである」とする国連ミレニアム宣言では、国際社会の支援を必要とする喫緊の課題に対する具体的な数値目標として、8の目標、21のターゲット、59の指標を掲げています。

貧困と飢餓をなくそう！ (極度の貧困と飢餓の撲滅)

地球上では、5人に1人が1日1ドル未満の所得で生活をし、7人に1人が慢性的な飢えに苦しんでいます。また、もっとも裕福な1%の人々が、もっとも貧しい157%の人々と同じだけの所得を得ています。所得貧困により、十分な栄養を得られない、適切な教育や保健医療を受けられない、安定した職を得られないという困難に多くの人が苦しんでいるのです。

小学校に通えるようにしよう！ (普遍的初等教育の達成)

1億1,500万人の子どもが学校に通っておらず、多くは南アジアとサハラ以南アフリカに住んでいます。途上国では5人に1人が学校に通っていないことになり、その5分の3は女の子です。また、世界中の成人のうち6人に1人が読み書きできません。その数は、8億7,600万人で、その3分の2は女性です。

男女の差をなくそう！ (ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上)

教育を受けていない母親から生まれた子どもは、教育を受けている母親から生まれた子どもに比べ、栄養不良や5歳未満で死亡する割合が2倍になるというデータがあります。また、教育を受けた母親の子どもの就学率も高くなっています。

赤ちゃんを守ろう！ (乳幼児死亡率の削減)

2002年、1,000人の子どものうち5歳未満で亡くなった子どもの数は、先進国では7人、南アジアでは97人、サハラ以南のアフリカでは174人に上ります。その背景には、貧困による不十分な食糧、不衛生な水、不公平な医療サービスが挙げられるほか、紛争や災害などで抵抗力の弱い子どもたちが犠牲となっているのです。

お母さんを守ろう！ (妊産婦の健康の改善)

51万5,000件に上る妊産婦の死亡の99%は途上国で起こっています。先進国では、2,900人に1人の妊産婦死亡率がサハラ以南アフリカでは13人に1人です。

病気をふせごう！ (HIV / エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止)

HIV感染者の90%以上が途上国の人で、サハラ以南アフリカは感染者全体の70%を占めています。毎年5億人がマラリアに感染し、100万人以上が死亡しています。このうち90%はサハラ以南アフリカに住んでいます。

くらしを良くしよう！ (環境の持続可能性の確保)

世界の森林は、2000年までの10年間で日本の国土面積の2.5倍にあたる約9,400万ヘクタールが減少しました。そのうちの96%がアフリカと南米の熱帯林です。エネルギーの消費量は、世界の上位10カ国が全体の65%を占めており、そのほとんどが先進国です。世界の10億人以上が安全な水を利用できずにいます。下水道などの基本的な衛生施設を利用できない人は26億人にのぼります。

世界のみんで助け合おう！ (開発のためのグローバル・パートナーシップの推進)

ミレニアム開発目標の達成には世界的な協力体制の下での取り組みが必要です。もはや開発は、国連や政府やNGOだけが取り組むものではありません。世界中の人々が協力しなければいけないのです。



この星をこれ以上こわし続けないで

～ 12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ～

こんにちは、セヴァン・スズキです。エコを代表してお話します。

エコというのは、子ども環境運動(エンヴァイロンメンタル・チルドレンズ・オーガニゼーション)の略です。

カナダの12歳から13歳の子どもたちの集まりで、今の世界を変えるためにがんばっています。

あなたたち大人のみなさんにも、ぜひ生き方を変えていただくようお願いするために、

自分たちで費用をためて、カナダからブラジルまで1万キロの旅をしてきました。

今日の私の話には、ウラモオモテもありません。

なぜって、私が環境運動をしているのは、私自身の未来のため。

自分の未来を失うことは、選挙で負けたり、株で損したりするのとはわけが違いますから。

私がここに立って話をしているのは、未来に生きる子どもたちのためです。

世界中の飢えに苦しむ子どもたちのためです。

そして、もう行くところもなく、死に絶えようとしている無数の動物たちのためです。

太陽のもとにでるのが、私はこわい。オゾン層に穴があいたから。

呼吸をすることさえこわい。空気にどんな毒が入っているかもしれないから。

父とよくバンクーバーで釣りをしたものです。数年前に、体中がんでおかされた魚に出会うまで。

そして今、動物や植物たちが毎日のように絶滅していくのを、私たちは耳にします。

それらは、もう永遠にもどってはこないんです。

私の世代には、夢があります。

いつか野生の動物たちの群れや、たくさんの鳥や蝶が舞うジャングルを見ることです。

でも、私の子どもたちの世代は、もうそんな夢をもつこともできなくなるのではないかと

あなたたちは、私ぐらいの歳のときに、そんなことを心配したことがありますか。

こんな大変なことが、ものすごいいきおいで起こっているのに、私たち人間ときたら、

まるでまだまだ余裕があるようなのんきな顔をしています。

まだ子どもの私には、この危機を救うのに、何をしたらいいのかはつきりわかりません。

でも、あなたたち大人にも知ってほしいんです。あなたたちもよい解決法なんて、もっていないっていうことを。

オゾン層にあいた穴をどうやってふさぐのか、あなたは知らないでしょう。

死んだ川にどうやってサケを呼びもどすのか、あなたは知らないでしょう。

絶滅した動物をどうやって生きかえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

そして、今や砂漠となってしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

どうやって直すのかわからないものをこわしつづけるのは、もうやめてください。

ここでは、あなたたちは政府とか企業とか団体とかの代表でしょう。

あるいは、報道関係者か政治家かもしれない。

でもほんとうは、あなたたちも、だれかの母親であり、父親であり、姉妹であり、兄弟であり、おばであり、

おじなんです。そして、あなたたちのだれもが、だれかの子どもなんです。

私はまだ子どもですが、ここにいる私たちみんなが同じ大きな家族の一員であることを知っています。
そうです。50億人以上の人間からなる大家族。
いいえ、じつは3千万種類の生物からなる大家族です。
国境や各国の政府がどんなに私たちを分けへだてようとしても、このことは変えようがありません。
私は子どもですが、みんながこの大家族の一員であり、ひとつの目標に向けて心をひとつにして
行動しなければならないことを知っています。

私は怒っています。
でも、自分を見失ってはいません。
私はこわい。
でも、自分の気持ちを世界中に伝えることを、私はおそれません。

私の国でのむだづかいはたいへんなものです。
買っては捨て、また買っては捨てています。
それでも物を浪費しつづける北の国々は、南の国々と富をわかちあおうとはしません。
物がありあまっているのに、私たちは自分の富を、そのほんの少しでも手ばなすのがこわいんです。
カナダの私たちは、十分な食べものと水と住まいを持つめぐまれた生活をしています。
時計、自転車、コンピュータ、テレビ、私たちの持っているものを数えあげたら何日もかかることでしょう。

2日前ここブラジルで、家のないストリートチルドレンと出会い、私たちはショックを受けました。
ひとりの子どもが私たちにこう言いました。
「ぼくが金持ちだったらなあ。もしそうなら、家のない子すべてに、食べものと、着るものと、薬と、住む場所と、
やさしさと愛情をあげるのに。」
家もなにもないひとりの子どもが、わかちあうことを考えているというのに、
すべてを持っている私たちがこんなに欲が深いのは、いったいどうしてなのでしょう。
これらのめぐまれない子どもたちが、私と同じぐらいの歳だということが、私の頭をはなれません。
どこに生れついたかによって、こんなにも人生がちがってしまう。
私がリオの貧民街に住む子どものひとりだったかもしれないんです。
ソマリアの飢えた子どもだったかも、中東の戦争で犠牲になるか、
インドで物乞いしていたかもしれないんです。

もし、戦争のために使われているお金をぜんぶ、貧しさと環境問題を解決するために使えば、
この地球はすばらしい星になるでしょう。
私はまだ子どもだけど、そのことを知っています。
学校で、いや、幼稚園でさえ、あなたたち大人は私たち子どもに、世の中でどうふるまうかを教えてください。
たとえば、
争いをしないこと
話し合いで解決すること
他人を尊重すること
ちらかしたら自分でかたづけること
ほかの生き物をむやみに傷つけないこと
わかちあうこと
そして欲ばらないこと

ならばなぜ、あなたたちは、私たちにするなということをしているんですか。

なぜあなたたちが今、こうした会議に出席しているのか、どうか忘れないでください。
そしていったいだれのためにやっているのか。
それはあなたたちの子ども、つまり私たちのためです。
みなさんはこうした会議で、私たちがどんな世界に育ち、生きていくのかを決めているんです。

親たちはよく「だいじょうぶ、すべてうまくいくよ」という子どもたちをなぐさめるものです。
あるいは、「できるだけことはしてるから」とか、「この世の終わりじゃあるまいし」とか。
しかし大人たちは、もうこんななぐさめの言葉さえつかうことができなくなっているようです。

おききしますが、
私たち子どもの未来を真剣に考えたことがありますか。
父はいつも私に不言実行、つまり、
なにを言うかではなく、なにをするかでその人の値打ちが決まる、といいます。
しかし、あなたたち大人がやっていることのせいで、私たちは泣いています。
あなたたちはいつも私たちを愛しているといいます。
しかし、いわせてください。

もしそのことばがほんとうなら、どうか、ほんとうだということを行動でしめしてください。

最後まで私の話をきいてくださってありがとうございました。

 『あなたが世界を変える日～12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』
セヴァン・カリス=スズキ / 著 ナマケモノ倶楽部 / 編・訳 学陽書房発行



地球サミット

この伝説のスピーチは、1992年6月11日、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球サミット(環境と開発に関する国際連合会議)の会場で、世界の指導者たちを前に行われました。

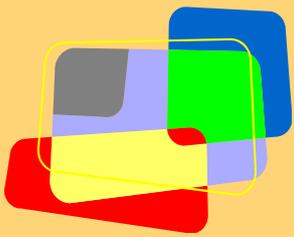
リオの地球サミットは、1992年6月3日～14日開催され、約180の国と地域の代表、国連機関、約8,000のNGO(非政府組織)が参加、延べ4万人を超える人々が集まった史上最大規模で、その後の様々な活動に大きな影響を与える会議となりました。

この会議では、持続可能な開発に向けた地球規模の新たなパートナーシップを構築するための「環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言(リオ宣言)」とその行動計画「アジェンダ21」が合意されました。また、「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」が提起されました。会議開催後、「生物多様性」といった用語が一般にも知られるようになり、さまざまな地球環境問題や生態系、絶滅危惧種等に対する一般の関心が高まるきっかけになりました。

国際連合による環境や開発を議題とする会議は約10年ごとに開催されており、2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルグで開催された「持続可能な開発に関する世界首脳会議(環境開発サミット)」は第2回地球サミットとも呼ばれています。

なお、この第2回地球サミットをきっかけに日本の提案により、2005年からの10年間で「持続可能な開発のための教育の10年」とすることが決定されました。これは、「環境教育」「開発教育」「人権・平和教育」を3つの柱とし、「共生と公正を基本とした循環型の社会づくり」を目的としています。

参 考 资 料



目で見ると Papua New Guinea



パプアは現地語で「縮れ毛」の意。オーストラリアの信託統治領を経て1975年に独立後、国旗はその年に制定されました。黒は国民を、赤はその活力を現しています。南十字星は、この国が南半球にあり、オーストラリアと強い結びつきがあることを示しています。極楽鳥(風鳥)はこの地方のシンボルであり、幸福と睦ましい交わりの象徴とされています。

●人口●



6.45百万人(2008年 世界銀行)



128.2百万人



●面積●



462,000km²

(日本の約1.25倍)



377,887km²



●言語●

英語が公用語、トクピシンとヒリ・モツが共通語

●宗教●

大部分がキリスト教徒



首都 ポートモレスビー

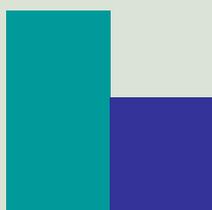
●気候帯●

熱帯雨林気候
熱帯サバナ気候
山岳地帯(一部):
cf、高山気候

●通貨●

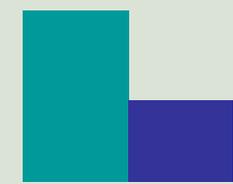
キナ及び
トエア(100分の1キナ)
1キナ=34.7円
(2009年4月)

●平均気温●



マダン 27°C
名古屋 15.4°C

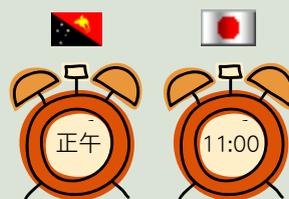
●年間降水量●



マダン 3275.5mm
名古屋 1565mm

●日本との時差●

+1時間



◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken) ◆人口・面積・首都・民族・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆日本の人口:世界子供白書2009(ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計」◆気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ウェブサイト「探検しようみんなの地球」◆名古屋の平均気温・年間降水量:気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) ◆言語・日本との時差:世界の国一覧表(財団法人世界の動き社)

●主要産業●

鉱業(金、原油、銅)、農業(パーム油、コーヒー)、林業(木材)



●一人あたりのGNI●

1,080米ドル(2008年世銀)



37,670米ドル(2007年世銀)



●在留邦人数●

202人(2008年10月現在)



●在日パプアニューギニア人数●

74人(2008年)

●出生時の平均余命●

57年

83年



●都市人口の比率●

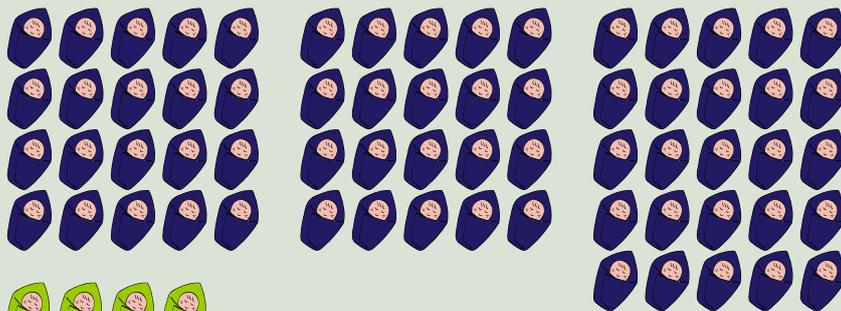


14%(2007年)

66%(2007年)

●5歳未満児の死亡率● (出生1000人あたり)

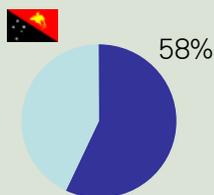
65人(2007年)



4人(2007年)

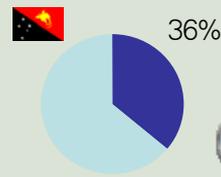
●成人の総識字率●

(2000~2007年)



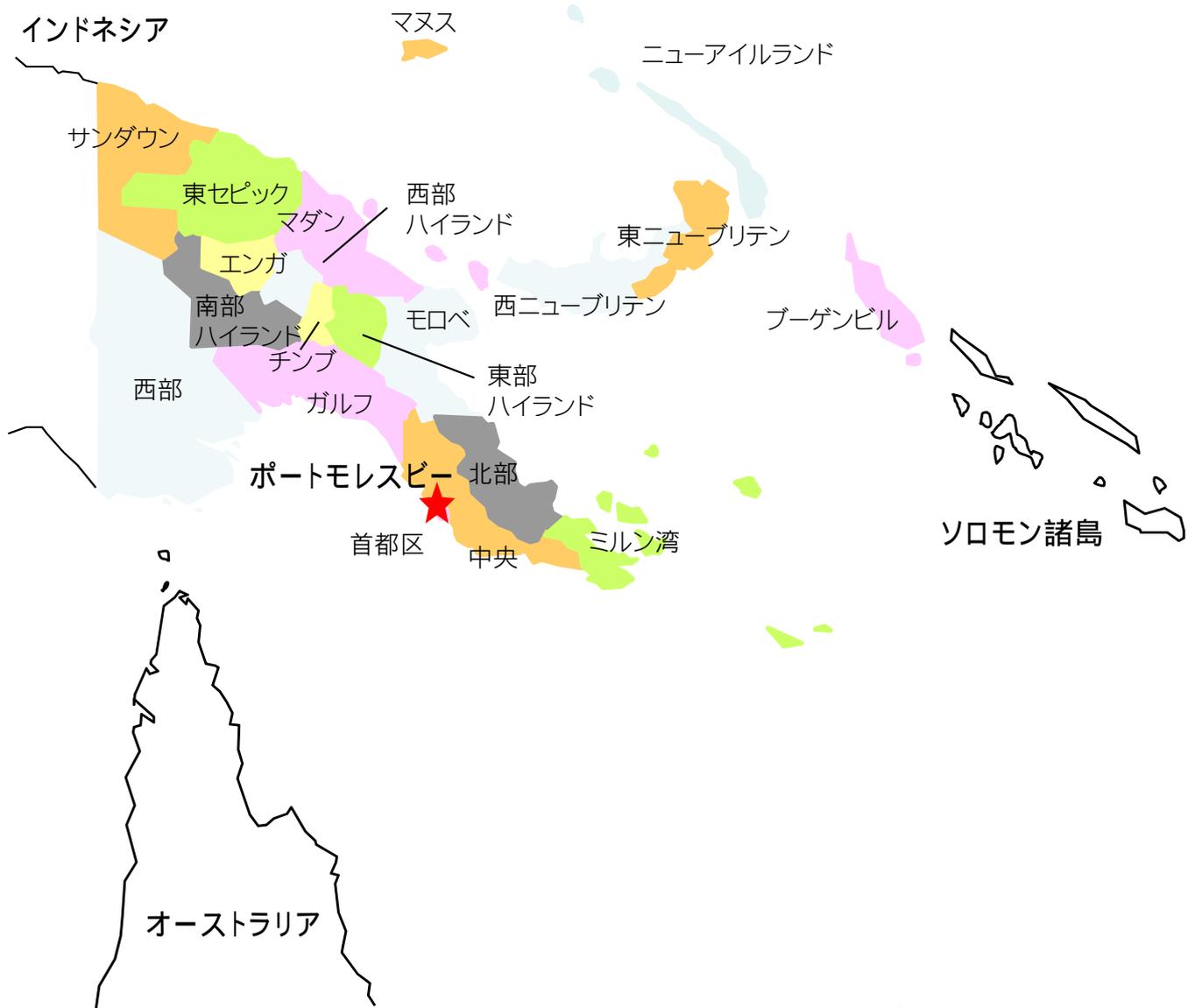
●1日1ドル以下で暮らす人の比率●

(2005年)



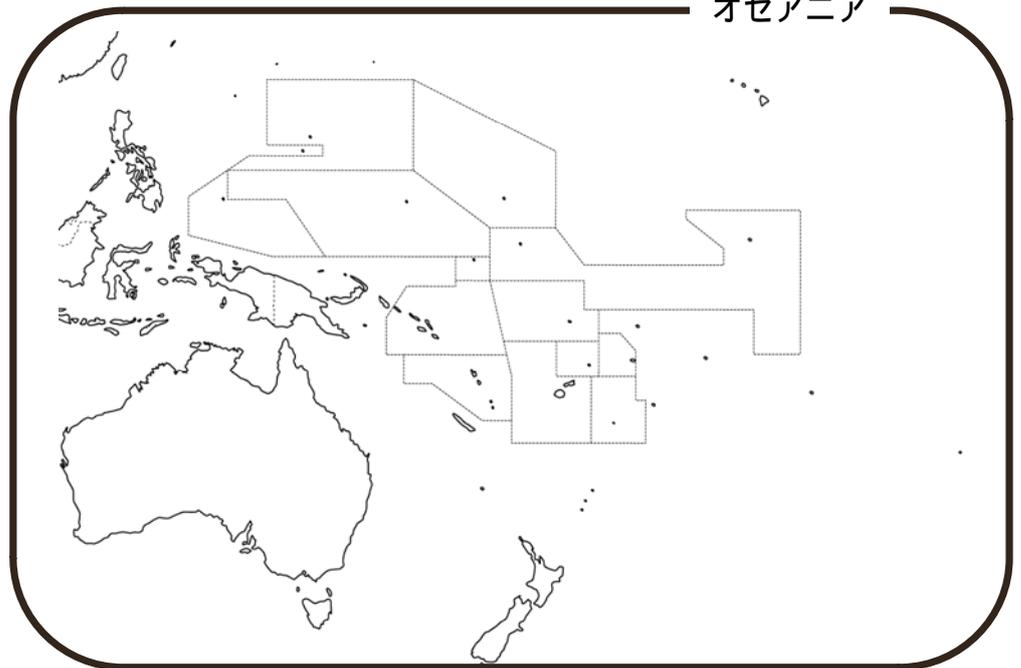
◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日パプアニューギニア人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡率・1日1ドル以下で暮らす人の比率・成人の総識字率:世界子供白書2009(ユニセフ)

パプアニューギニア地図





オセアニア





参考文献・データ等の出典

- 外務省「各国地域情勢」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 外務省「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>
- 総務省統計局「日本の統計」
<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2009」
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- ブログ「PNG生活」 <http://yukumoto-takashis.seesaa.net/>
- 高木妙子教諭「教師海外研修授業実践書～PNG から日本を考える」
http://www.jica.go.jp/hiroba/study/other/kaigaikensyu/pdf/h20/png_03.pdf
- 『講座・生態人類学5 ニューギニア:交錯する伝統と近代』
大塚 柳太郎<編> (京都大学学術出版会 2002)
30年以上にわたるパプアニューギニアにおける生態人類学的調査の集大成。
- 『オセアニア学』 吉岡 政徳 監修/遠藤央・印東道子・梅崎昌裕・中澤港・窪田幸子・風間計博 編
(京都大学学術出版会2009)
日本オセアニア学会によるオセアニア研究の最前線。
- 『新版 世界各国史27 オセアニア史』山本 真鳥 編 (山川出版社 2000)
- 『オセアニア現代史』北大路弘信・北大路百合子 山川出版社 1982
- 『線』古処 誠二(こどころ せいじ) (角川書店 2009)
パプアニューギニアで太平洋戦争を戦った日本人が生々しく描かれた短編小説集。
- ロイド・ジョーンズ 2009『ミスター・ピップ』ロイド・ジョーンズ (白水社 2009)
ブーゲンヴィル抗争を描いた「英連邦作家賞」受賞作品。
- 『パプア・ニューギニア小説集』マイク・グレイカス<編> (三重大学出版会 2008)
パプアニューギニア独立前に書かれた3篇の小説。
- 『ラバウル温泉遊撃隊』山崎 まゆみ (新潮社 2009)
世界の温泉を巡り歩くライターによるラバウルの太平洋戦争と温泉のルポ。
- 『水木しげるのラバウル戦記』水木 しげる (ちくま文庫水木 しげる)

原稿執筆者【敬称略】

- 齊藤尚文(中京大学教授)
- 新本万里子
(広島大学大学院社会科学
研究科博士課程後期)

第1章 新本・齊藤
第2章 齊藤
フォトギャラリー 新本
第3章 齊藤

写真提供者【敬称略】

- 豊田由貴夫
(立教大学教授)



2009年度教材作成チーム



安城市 長久手町
東海市 甚目寺町
東海市国際交流協会 東郷町
みよし市

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 **パプアニューギニア独立国** 

2010年3月

**発行
編集**

財団法人 愛知県国際交流協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号

あいち国際プラザ

TEL:052-961-8746 FAX:052-961-8045

E-mail:koryu@aia.pref.aichi.jp

URL:http://www2.aia.pref.aichi.jp

印刷

トッパン・フォームズ株式会社



